

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 平成26年06月27日(金)

事務事業		コミュニティセンター管理運営事業		担当課	自治振興課	担当係	自治振興係	管理番号	3011
総合振興計画	基本戦略	000005	地域の一体感を醸成するまちづくり		事業区分	■ 自治事務		法定受託事務 → 対象拡大 有 ☐ サービス拡充 有 ☐	
	主要プロジェクト	000001	地域資源を活用した交流とイメージアッププロジェクト						
	行計画	大項目	000007	歩道と交流による市民が主役のまちづくり<コミュニティ・交流>		根拠法令 個別計画 等			
	分計画	中項目	000001	絆でつながるひとづくり					
	施策別名	小項目	000001	自治会などの活性化					
事業概要									
目的 ※何のために									
対象 ※誰・何を対象に									
手段 ※どのように									
成果 ※何を求めるか									
執行体制		市職員 一部委託 全部委託 指定管理 市民ボランティア NPO 民間団体 その他 ()							
事務事業を構成する 予算事業	会計区分	款	項	目	細事業名			前年度決算額 (円)	
	一般会計	02 総務費	01 総務管理費	13 コミュニティセンター運営費	コミュニティセンター管理運営事業				
		00	00	00					
		00	00	00					
		00	00	00					
		00	00	00					
本事業の 主な業務					・				
					・				
					・				
					・				
					・				
					・				

2. 事業費 (投入コスト) ※当該年度以降の数値は内部検討のため試算したものです (未確定数値) 単位: 円

区 分								
年度別計画								
事業費	予算 (現額)							
	決算額							
	財源内訳	国支出金						
		県支出金						
		地方債						
		他特定財源						
	一般財源							
人件費	従事職員数(人)							
	人件費相当試算 ※1							
(総事業費試算)								

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

3. 評価指標

グラフ表示	区分	指標名	目標値 実績値	単位							目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
	活動指標 1		目標値 実績値								
		年度別目標値の設定根拠									
	活動指標 2		目標値 実績値								
		年度別目標値の設定根拠									
	成果指標 1		目標値 実績値								
		年度別目標値の設定根拠									
	成果指標 2		目標値 実績値								
		年度別目標値の設定根拠									
	効率指標 1		目標値 実績値								
		年度別目標値の設定根拠									
	効率指標 2		目標値 実績値								
		年度別目標値の設定根拠									

4. 観点別評価 (A: 目標値どおり (以上) B: ほぼ目標値どおり C: 目標未達成 - : 目標値の設定がないもの)

活動 (意図した活動を行っているか)	-	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明
成果 (意図した成果が上がっているか)	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明
効率性 (効率的に事務を行っているか)	B	目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者

5. 前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	コミュニティセンター管理運営事業	担当課	自治振興課	担当係	自治振興係	管理番号	3011
☒ ① 現状のまま継続 ☐ ② 見直して継続  ☐ ③ 拡充・重点化（コスト投入） ☐ ④ 目的達成による終了 ☐ ⑤ 廃止を検討			評価の内容説明				
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？			評価者				

7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	
--------	--

8. 今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

今後の課題	
-------	--

9. 評価指標グラフ

区分	成果指標 1	指標名
	施設管理上の事故発生件数	

The chart displays the number of accidents occurring in facility management over a six-year period. The Y-axis represents the count, ranging from 0 to 100 in increments of 20. The X-axis lists the years from Heisei 23 to Heisei 28. The legend shows that blue bars represent the target value (目標値) and red bars represent the actual value (実績値).

年度	目標値	実績値
平成23年度	0	0
平成24年度	0	0
平成25年度	0	0
平成26年度	0	0
平成27年度	0	0
平成28年度	0	0

区分	成果指標 2	指標名	利用者数
地区別	利用者の数	利用者数	平成23年度
			平成24年度
			平成25年度
			平成26年度
			平成27年度
			平成28年度

年度	目標値 (Target Value)	実績値 (Actual Value)
平成23年度	-	~68,000
平成24年度	-	~60,000
平成25年度	-	~58,000
平成26年度	~1,000	-
平成27年度	~1,000	-
平成28年度	~1,000	-

区分	効率指標 1	指標名	利用者一人当たりのコスト（H22から設定）

年度	目標値	実績値
平成23年度	400	300
平成24年度	400	360
平成25年度	400	380
平成26年度	400	
平成27年度	400	
平成28年度	400	